



## 7事業所に 消防団協力事業所表示証を交付

市では、地域の消防防災力の充実と強化を図るため、市消防団に積極的に協力する事業所を消防団協力事業所として認定し、表示証を交付しています。

### ■4月から6月までに表示証を交付した7事業所

上北建設(株)・丸井重機建設(株)・(株)福萬組・  
田中建設(株)・田中建設工業(株)・(株)田中組・  
南部建設(株) (認定順)

### ■認定基準

消防団協力事業所は、次のいずれかに該当する場合に認定されます。

- ▶従業員が市消防団員として3人以上入団している
- ▶従業員の就業時間中における消防団活動について積極的に配慮している
- ▶災害時に事業所の資機材を消防団に提供するなどの協力をしている
- ▶消防団活動に協力し、地域の消防防災体制の充実強化に寄与しているなど特に優良と認められる

### ■認定のメリット

「消防団協力事業所表示証」を社屋などに掲示でき、自社のホームページやパンフレットなどに広く表示することができるため、社会貢献企業として信頼性の向上につながります。また、建設業者には市の等級格付に係る優遇加点措置を講じます。

### ■申請方法

認定を受けたい事業所は「十和田市消防団協力事業所表示申請書」を提出してください。なお、申請書は総務課に備え付けています。

問い合わせ先 総務課防災係 (☎②3 5111 内線 158)



made in Towada

## メイドインとわだを売り込もう

去る6月29日に、市や県、北里大学、J A十和田おいらせ、十和田商工会議所、民間業者など17人の委員で構成する第1回十和田産品販売促進会議が開催されました。この会議は、農産物の生産から加工、流通、販売について携わるかたがたが十和田市の誇る農産物を、いかに効果的に販売促進するかを話し合うもので、次のような意見が出されました。

- ①十和田市の農産物は豊富で味も質も良いのにPRが不足している
- ②新幹線七戸十和田駅開業などは絶好のチャンス
- ③県外などへの売り込みも大事だが、まず市民に知ってもらい「地産地消」する取り組みが必要
- ④お中元や引き出物などに十和田産を利用してほしい  
今後は、「野菜のブランド化」「米粉製品の開発・普及」「農産物加工の振興」を柱に、より具体的な取り組みを行います。

十和田市の誇る安全・安心な農産物を、もっともっと地元で消費し、もっともっと全国へ売り込んで、十和田市の産業を盛り上げましょう！



### 十和田市はニンニクの生産量日本一！

全国で出荷されるニンニクの約8割を占めているのが青森県です。このニンニク王国青森県の中で第1位の生産量を誇るのが十和田市です。

十和田市のニンニクは、雪のように白く大玉で栄養がギュッと詰まっています。ニンニクで、身体もまちも元気になりましょう！

問い合わせ 農業政策課十和田産品販売戦略室  
(☎②3 5111 内線 313)



## 第15回とわだ駒街道マラソン大会参加者募集

とき 10月10日(日) 開会式 午前8時30分

ところ 陸上競技場(開会式、閉会式、お楽しみ抽選会)

種目・対象

- ▶2km  
小学生男子1~3年生、4~6年生、  
小学生女子1~3年生、4~6年生、ジョギング(年齢制限なし)
- ▶3km 一般男子、一般女子、中学生男子、中学生女子
- ▶5km または 10km  
中学生以上39歳以下男子、40歳以上男子、  
中学生以上39歳以下女子、40歳以上女子

費用 一般2,000円・高校生以下1,000円

※大会終了後の「お楽しみ抽選会」では国内旅行(ペア2組)などのすてきな景品が当たります。

申込締め切り日 9月6日(月)

※申込書に記入の上、郵便局で参加料を納めてください。

### ボランティアスタッフ募集

対象 18歳以上のかた

とき 10月10日(日) 午前7時30分~午後2時

ところ 陸上競技場(会場)~駒街道~大学通り

内容 大会参加者の受け付けや参加賞の配布、  
コース上での交通整理など

※詳細は、9月下旬までに郵送で通知します。

申し込み方法 電話かファクスで氏名、住所、電話番号、Tシャツのサイズをお知らせください。

申込締め切り日 9月6日(月)

多数の参加を  
お待ちしております



申し込み先 スポーツ青少年課

(☎②3 5111 内線 6532・FAX ②3 3123)